

西脇市役所地球温暖化対策実行計画（第4期） 令和3年度の取組結果の概要

1 西脇市役所地球温暖化対策実行計画（第4期）の概要

- (1) 計画期間
平成29年度から令和4年度（6年間）
- (2) 温室効果ガス総排出量削減目標
令和4年度までに基準年度（平成27年度）から10.0%削減
- (3) 重点取組
 - ア 効率的な施設の運営
 - イ 省エネルギーな設備の導入
 - ウ 庁舎・市民交流施設の省エネルギー化
 - エ ごみの減量化、資源化の向上

2 エネルギー使用状況、温室効果ガス排出状況

エネルギー使用状況

項目	単位	平成27年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		基準年度	実績	実績	実績	平成27年度比
ガソリン	kL	34.0	28.9	22.1	22.3	△34.4%
灯油	kL	106.6	95.7	110.8	115.8	8.7%
軽油	kL	11.3	10.9	7.2	7.8	△31.0%
A重油	kL	18.2	14.8	9.6	21.6	18.8%
L P G	t	6.0	7.4	5.1	5.2	△13.7%
都市ガス	千m ³	838.7	1,037.6	871.3	915.8	9.2%
電気	千kWh	17,060.6	14,942.1	15,145.5	15,788.8	△7.5%
公用車走行量	千km	471.9	437.7	327.6	333.3	△29.4%
カーエアコン	台	80.0	80.0	83.0	78.0	△2.5%
笑気ガス	kg	34.0	2.0	2.0	2.0	△94.1%

温室効果ガス排出状況（単位：t-CO₂）

項目	平成27年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	基準年度	実績	実績	実績	平成27年度比
ガソリン	78.9	67.0	51.4	51.8	△34.4%
灯油	265.4	238.3	275.9	288.3	8.7%
軽油	29.1	28.1	18.5	20.1	△31.0%
A重油	49.2	40.2	26.0	58.4	18.8%
L P G	17.9	22.3	15.4	15.5	△13.7%
都市ガス	1,870.3	2,313.7	1,943.0	2,042.2	9.2%
電気	8,831.1	7,693.3	7,815.2	8,125.2	△8.0%
公用車走行量	3.54	3.16	2.32	2.34	△33.9%
カーエアコン	1.14	1.14	1.19	1.12	△2.5%
笑気ガス	10.1	0.60	0.60	0.60	△94.1%
合計	11,156.7	10,407.8	10,149.5	10,605.6	△4.9%

- ※ 取組効果を正当に評価するため、基準年度の排出係数を固定して CO2排出量の算定を行っています。
- ※ 最新の排出係数による温室効果ガス排出量： 8,070.7 t-CO2（基準年度比27.7%減）
- ※ 数値は四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

【結果】

- (1) 令和3年度温室効果ガス排出量は、平成27年度と比較し 4.9%減少しました。
- (2) 温室効果ガス排出量の増減の主な理由は、次のとおりです。

【温室効果ガス排出量の増減の主な理由】

主な理由（増加）	主な理由（減少）
<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリン：新型コロナウイルスの影響緩和による稼働増のため増加 ・灯油：ヒーター等の設備入替に伴う増加 ・A重油：西脇病院にて、使用期限切れによる入替に伴い増加 ・都市ガス：新型コロナウイルスの影響緩和による稼働増のための増加 ・電気：新型コロナウイルスの影響緩和による稼働増のための増加 	

3 主な取組

- (1) 重点取組
 - ア 効率的な施設の運営
 - 水尾浄化センターの廃止
 - 日野北浄化センターの廃止
 - イ 省エネルギーな設備の導入
 - 黒田庄浄化センター長寿命化（その8）工事（機器更新）
 - ウ 庁舎・市民交流施設の省エネルギー化
 - 新庁舎・市民交流施設の省エネルギー化の検討
- (2) その他の取組
 - ア 節電対策の徹底
 - (ア) 公共施設における不使用場所の消灯（昼休み時、トイレ等）
 - (イ) 廊下及び窓際照明の消灯
 - (ロ) 空調機器の適正な温度管理
 - a 稼働時間の短縮
 - (ハ) 定時退庁の推進（水曜日）
 - (ニ) パソコン、コピー機器等の節電モードの設定 ほか
 - イ 職員全員が環境行動評価シートで自身の環境行動をチェック
 - ウ 各課・施設における活動量（温室効果ガス総排出量）の取りまとめ